

# 認知症の薬の使い方とそのリスク

**横浜**

介護現場ではいま、画一的な処方と多剤併用によって  
深刻な<薬害>が起こっている！

**東京**

2017年

日時：8月30日(水) 10:30～16:00

会場：ウィング横浜 (6階会議室1)

(神奈川県横浜市港南区上大岡西 1-6-1  
ゆめおおおかオフィスタワー内)

☆京浜急行「上大岡駅」より徒歩3分

2017年

日時：9月3日(日) 10:30～16:00

会場：総合ケアセンター駒場苑  
(2階)

(東京都目黒区大橋 2-19-1)

☆京王井の頭線「駒場東大前」駅西口より徒歩5分

< 認知症介護&医療の全てが分かる1日コース >

**【講師】**

ひがしだ つとむ  
**東田 勉**



フリーライター。介護・福祉・医療分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。

2014年に刊行された『認知症の「真実」』（講談社現代新書）はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか？』（現代書林）、村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』（SB新書）、近著に『親の介護をする前に読む本』（講談社現代新書）がある。

へ  
プ  
ロ  
グ  
ラ  
ム  
▽

10:30～11:30 **認知症医療の最前線の動き**

なぜ認知症はこんなに増えたのか／海外から批判されている日本の認知症対策／症状による4大認知症の見分け方／高齢になるほど増える合併と移行

11:45～12:45 **抗認知症薬のメリットとデメリット**

中核症状とBPSDへの薬の使い分け／抗認知症薬の増量規定／いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用／認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか

(昼食)

13:45～14:45 **高齢者への薬物療法の極意**

第一線の認知症医が導き出した結論／抗認知症薬が認知症を悪化させる／コウノメソッドの画期的な投与方法／リバスチグミンとシロスタゾール／意識障害とせん妄への対応

15:00～16:00 **介護職は何ができるのか**

デビルメソッドからお年寄りを救い出せ／声をあげ始めた医師たち／アルツハイマー病の真の問題とは何か／心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

\*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡申し上げます。

**【受講料：6,000円】**

\*受講料は当日会場で承ります。

**主催**

**なるほどケア塾**

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 榊円窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

**お申し込みはこちらへFax**

**Fax：042-306-3772**

<参加人数>

<参加者名>

\*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

8/30(水) 横浜

( )名

9/3(日) 東京

( )名